

ぎょうとまるごとお茶の博覧会事業

茶の力を

再創造する

〈今、京都から動き出す

新しい物語〉

2025年 9月 20日(土)

14:00-16:00 (開場 13:30)

京都府立京都学・歴彩館 1階 大ホール

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1番地29

定員 400名 | 参加無料 | 事前申込不要

問い合わせ先 ☎ 075-723-4831

主催：京都府立京都学・歴彩館

京都府立京都学・歴彩館 秋季特別展

大阪・関西万博記念 お茶博 - TEA from KYOTO -

会期 | 2025年9月13日(土)-11月9日(日) 入場無料

時間 | [平日] 9:00-18:00 [土日] 9:00-17:00

休館日 | 9月15日(月)、9月23日(火)、10月8日(水)、10月13日(月)、11月3日(月)

茶の力を再創造する

京都府立京都学・歴史館 1 階 大ホール

定員 400 名 | 参加無料 | 事前申込不要
問い合わせ先 ☎ 075-723-4831

～今、京都から動き出す 新しい物語～

茶にはどんな力があるのでしょうか。
まだ知らぬ茶の力はあるのでしょうか。

京都の茶に、それぞれの分野でそれぞれの思いを抱いて関わる 4 人の皆さんと、「茶の力」について語り合います。「地域」「世界」「観光」「次世代」という 4 つの視点から茶の力を捉え、現場でいま実際に行われている、その価値の再創造の小さな物語をお話しいただきます。そして、地域や世界の人々を幸せにする、まだ見ぬ「茶の力」の価値について、ご登壇の方々とともに考えます。それぞれの地域、それぞれの人生を豊かにする、多様な「茶の力」を探す小さな物語を、皆さんと一緒に紡いでいきましょう。(コーディネーター：谷口 知弘)

プログラム

- 茶の力-1 地 域 × お茶 地域に根差すオンリーワンの茶 (上杉 和央 氏)
- 茶の力-2 世 界 × お茶 日本茶を世界へ (松本 靖治 氏)
- 茶の力-3 観 光 × お茶 あのグルメ・人・風景に会いに行く (岩間 孝志 氏)
- 茶の力-4 次世代 × お茶 お茶のバトンを未来につなぐ (赤井 貴恵 氏)

意見交換会

登壇者紹介 (敬称略・五十音順)



赤井 貴恵 (日本茶教室 テトア) **AKAI Takae**

日本茶インストラクター・リーダー、裏千家茶道準教授。福知山市の日本茶専門店で生まれる。店は継がず「日本茶のファン作り」「中丹地域が日本茶の産地を知ってもらう」を目的とした教室・ワークショップなどを自身の「日本茶教室 thé to a (テトア)」で実施。また「きょうと食いく先生」として学校等への出前授業も行なっている。



岩間 孝志 (京都グルメタクシー) **IWAMA Takashi**

元フランス料理人の個人タクシードライバー。1968 年東京生まれ、1970 年京都市伏見区移住、1991 年辻フランス校留学 現地レストラン研修後帰国、京都ホテルグループ勤務。その後 MK タクシーへ、途中ミシン職人(8 年間)を経て業界復帰、2010 年・都タクシーで「京都グルメタクシー®」旗揚げ、5 年後独立。著書「おいしい京都」等 (PHP 研究所) 出版、現在は京都府文化観光大使として数多くのメディア、雑誌等で活躍中。



上杉 和央 (京都府立大学教授) **UESUGI Kazuhiro**

香川県生まれ。博士 (文学)。京都大学総合博物館を経て、現在、京都府立大学文学部歴史学科教授。宇治茶文化的景観等調査研究会委員、宇治市文化の景観検討委員会委員、和束町文化の景観保存活用計画策定委員会委員などを務める。専門は歴史地理学で景観史・地図史を得意とする。主著に『歴史は景観から読み解ける』『京都はどう織りなされてきたか』など。



松本 靖治 (おぶぶ茶苑) **MATSUMOTO Yasuhiro**

奈良出身、北海道大学を卒業後、脱サラ。京都和束にて宇治和束茶を生産・国内外にネット販売する京都おぶぶ茶苑を創業。2019 年、京都四条を拠点に日本茶の情報発信・教育を英語で行う国際日本茶協会を設立。2020 年、長崎そのぎ茶の産地に移住し、ティーツーリズムを展開、「お茶で世界をもっと平和に」を推進。



コーディネーター：谷口 知弘 (福知山公立大学教授) **TANIGUCHI Tomohiro**

1964 年京都府宇治田原町の竹籠屋の 4 代目として生まれる。福知山公立大学地域経営学部教授、宇治茶文化的景観等調査研究会委員。ワークショップの専門家として、京都市未来まちづくり 100 人委員会や福知山ワンダーマーケットなど協働のまちづくりに参画。学生や地域の人々と共に、地域資源を活かした地域づくりに取り組む。編著書に「はじめてのファシリテーション」(昭和堂)。



総合司会：若林 正博 (京都府立京都学・歴史館 京都学推進課課長) **WAKABAYASHI Masahiro**

1968 年生、京都学・歴史館京都学推進課長。司書、学芸員、認証アーキビスト。京都の鉄道史やプロ野球史、伏見の歴史に関する著作論文多数。「プラタモリ」でタモリさんを伏見に案内するなどメディア出演のほか、講演、フィールドワークの機会も多数。日く、幕末から近代にかけて、伏見桃山は桃から茶の産地に変わったとのこと。

京都府立 京都学・歴史館
Kyoto Institute, Library and Archives

〒606-0823 京都府京都市左京区下鴨半木町 1-29

☎ 075-723-4831 (代表)

● Information

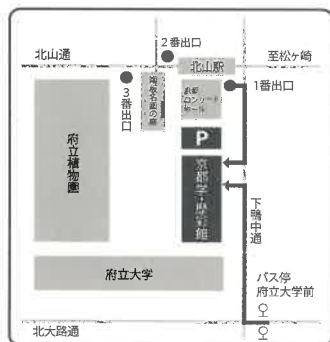
開館時間：[平日] 9:00-21:00 [土日] 9:00-17:00

休 館 日：毎月第 2 水曜日、祝日、蔵書整理期間

年末年始 (12 月 28 日～1 月 4 日)

京都府立京都学・歴史館ホームページ▶

<https://rekisaikan.jp/>



● Access



京都市営地下鉄烏丸線
北山駅下車 (①出口)
南へ徒歩約 4 分



京都市バス 1、204、206 系統
府立大学前 (北大路通) 下車
北へ徒歩約 6 分



駐車場 / 31 台 (有料)
駐輪場 / 敷地内 (下鴨中通側・無料)

きょうとまるごと
お茶の博覧会事業
HP



きょうとまるごと
お茶の博覧会事業
特設 HP

